

平成23年度

# 自主汗学

じしゆかんがく



平成23年11月24日  
半田市立青山中学校  
第17号  
学校だより

## 期末テスト、がんばろう!!

### ～テスト週間にがんばることの意味～

今日から期末テスト。テスト週間のがんばりを、期末テストにぶつけましょう。そして、精一杯もてる力を発揮しましょう。

ところで、テストに向けてがんばることには、どんな意味があるのでしょうか。

就職や高校進学に向けてよい成績を残した方が有利だから、がんばる。たしかに、そうした意味合いもあるでしょう。

しかし、果たして、単純にそれだけの意味しかないのでしょうか。

私は、成績や結果は別にして、「がんばる」ことそのものに意味があり、「がんばり」が、自己の成長や自立心の育成につながると考えています。

社会に出たときのことを想像してみましょう。テスト以上の試練が待ちうけていることが簡単に想像できます。たとえば、商売をすれば、商品が売れるか売れないかということが、問われます。会社に勤めれば、会社に利益をもたらせるかもたらせないかが、問われます。また、ほとんどの場合、言い訳が許されません。たとえば、お店であるならば、開店時間や休日を確実に守らなければ、信用されません。接客ならば、どんなに疲れていても、いざお客さんと応対することになれば、疲れた表情をお客さんに見せるわけにはいきません。その上、どんなにがんばったとしても、うまくいくとは限らない中で、がんばり続けることが求められます。このように、社会で自立して生きていくことは、とても大変なことです。

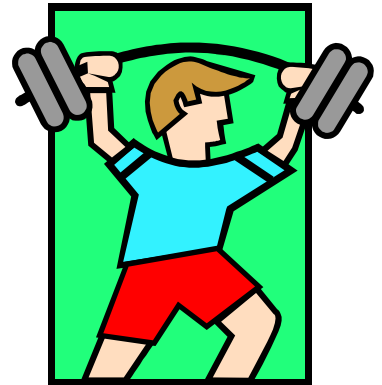
ところで、そうした厳しい社会の中で生き抜く力は、どうしたら身につけることができるのでしょうか。やはり、社会に出る以前に、実際に言い訳をしない生き方を、自分で決めたことや決められたことを確実に実行する、目標を立てて努力し続ける、そんなことを試しておく。社会に出る以前に、自分を鍛えておくことが必要になると思われます。

では、何で、それができるのでしょうか。

簡単に想像できるのは、部活動や習い事です。厳しい毎日の練習の中で、自分自身を鍛えることができます。しかし、学校生活の中で一番時間を割いている勉強で、自分を鍛えることをしないというのは、どうなのでしょう。もったいないことだと思いませんか。

目標や計画を立てて、がんばって取り組む。得意・不得意や好き・嫌いを越えて、努力することの大切さを学ぶ。勉強を、そうした機会ととらえれば、社会に出たときに役立つ力を育成することができると思いませんか。中には、「がんばっても、よい順位が出なければ仕方ない」と考える人もいるかもしれません。しかし、努力は自分のためにすることだし、正々堂々と努力をした結果であれば、他人との比較を気にすることはないのではないのでしょうか。

ということで、テスト勉強にがんばることは、がんばることそのものに意味があり、自分自身を鍛えることにつながると思います。ぜひ、テストに向けて、ひたむきに、正々堂々と努力したと言える青中生を目指してほしいと思います。それこそが、「自主の精神、汗で学ぶ」ということだと思います。がんばれ、青中生!!



# 雨の中、最後まで歩き通したマイチャレンジ!!

これまでの青山中学校の歴史の中で最も長い距離に、雨の中挑戦しました。

多くの生徒が、最後まで歩き通し、達成感を味わうことができました。このがんばりを、これからの生活に生かしてほしいと思います。



## 東海大地震に備えて ～避難の3原則～

明日（11/25）、火災避難訓練を行います。いざというとき身の安全を守るために、訓練はとても大切なものです。しっかりと取り組んでほしいと思っています。

ところで、東海大地震の可能性が、指摘されてから、ずいぶん経ちます。現在では、30年以内に87%の可能性で起こると言われています。また、東日本大震災の津波の想定が甘かったこともあり、東海大地震の想定による津波の想定も見直されはじめています。

そうした中、実際に大地震が起きたとき、私たちは、どう行動すればよいのでしょうか。

そのヒントが、東日本大震災における釜石市の小中学校の行動にあります。彼らは、以下の3原則に従って、身を守ることに成功したと言われています。いざというときの参考にしましょう。

### 避難の3原則

#### ■原則1「想定、とらわれるな」

単純に、マニュアルどおり、訓練どおりに動くだけではなく、状況を考えて、行動することが大切。釜石中学校の生徒は、一度運動場に避難したけれど、このままここにじっとしていたら危ないと判断して、高台を目指したのだそうです。

#### ■原則2「最善を尽くせ」

とにかくできることを行うことが大切。釜石の小中学生は、「少しでも高台へ行くのだ」と、坂道を上り続けたことで、間一髪、津波被害を逃れることができたそうです。

#### ■原則3「率先し避難せよ」

命を守ることが、最優先。誰も避難していない状況であっても、率先して避難することが大切。実際、釜石市では避難する小中学生の姿を見て、避難を始めた人がいたそうです。